

地区版タイムライン検討会を開催しました

～地域に応じた「逃げる方法」を考えよう～

～紀南河川国道事務所～

熊野川減災協議会では、協議会取組方針の一つである「自主防災意識の向上」に向けて、「地区版タイムライン」の作成を進めています。

今回、熊野川支川相野谷川(おのだにがわ)周辺の紀宝町鮎田(ふなだ)地区の関係住民が集まり、地区版タイムライン検討会を開催しました。検討会では、紀宝町担当者の概要説明の後、ワークショップ形式で地区の課題が抽出されました。

今後、素案の作成、「まち歩き」の実施等を経て年内のタイムライン完成を目指します。

- 日 時:平成29年8月29日(火) 18:30～20:00
- 場 所:鮎田構造改善センター
- 参加者:紀宝町鮎田地区住民等(13名) 主催:鮎田地区
 自主防災会、自治会、消防団、民生委員、児童福祉施設
 紀宝町、紀南河川国道事務所



ワークショップの状況



自主防災会長からのご挨拶

	レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
	5日前～4日前	3日～2日前	1日前～12時間前	12時間～3時間前	3時間前～災害発生
役 場	・台風情報収集	・台風情報の提供 ・高齢者への注意喚起連絡依頼 ・住民への注意喚起連絡依頼 ・避難所開設依頼・調整	・台風への注意喚起 ・消防団出動要請 ・早期避難の周知依頼 ・避難勧告	・避難勧告・避難指示	・避難指示
自治会 自主防災会	・台風情報収集 ・防災資機材の確認 ・地区の状況把握	・住民への注意喚起及び地区外避難開始時刻連絡 ・地区の見回り ・避難所開設準備	・早期避難の周知 ・避難所開設・運営 ・避難状況の把握	・避難勧告・避難指示発令の周知 ・避難完了	・避難完了
消 防 団	・台風情報収集	・地区の見回り	・道路・河川の監視 ・早期避難の呼びかけ	・避難確認・誘導	・避難完了
民 生 委 員	・台風情報収集	・独居高齢者へ早期避難の連絡	・早期避難の連絡と避難状況の把握	・避難状況の把握	・避難完了
住 民	・台風情報収集 ・自宅の台風対策	・地区外避難 ・福祉避難所利用連絡	・福祉避難所への避難	・地区内避難	・避難完了

地区版タイムライン作成イメージ



参加者による課題抽出

抽出された課題や参加者からの主な意見

- ・鮎田地区内の要配慮者情報の共有が必要である。
- ・紀伊半島大水害の教訓から早めの避難開始が重要である。
- ・二段階避難も重要だが、一度で安全に避難できる場所の確保が重要である。
- ・高齢者への声掛けは行うが、応じてもらえない場合は行政に支援をお願いしたい。
- ・避難時に近所・親戚への声掛けを行い自分の避難先を伝える事が重要である。
- ・家に目印を掲げるなど、住民が避難を終えたかどうか分かるようにできるとよい。



参加者からの意見

